

令和7年度 蟹江小学校 学校評価 まとめ

I 評価（選択式アンケート）

回答者数－教職員30人、保護者231人（全学年）、児童 247人（4・5・6年生）

地域41人（かっこみまもり隊、町内会長、民生児童委員）

- ・ 評価下の数字は「そう思う」・「だいたいそう思う」の割合の合計を 100%表示したもの。
- ・ 評価の結果を3段階に分ける。

100～80%をA（青） 79～60%をB（黄） 59%以下をC（赤）で示した。

NO.	評価項目	達成評価・達成(%)			
		教職員	児童	保護者	地域
1	子どもたちは、自他の「いのち」を大切に生活している。	100	96	98	93
2	子どもたちは、学校内外であいさつがしっかりできている。	30	79	69	46
3	子どもたちは、学校生活のルールをきちんと守っている。	77	96	95	
4	子どもたちは、自分に合った食べ方を考えて給食を食べている。	87	89	94	
5	子どもたちは、食の大切さを考えて給食を食べている。	57	89	76	
6	子どもたちは、自分たちで学校生活をよくしようとしている。	70	86	88	
7	子どもたちは、個性のちがいを認め合い生活できている。	93	86	95	
8	子どもたちは、読み書き・計算など基礎・基本が身についている。	66		87	
9	子どもたちは、授業で「できない」「分からない」とすすんで伝えている。	97	80	54	
10	子どもたちは、自分に合った学び方を見つけ、自ら学習に取り組んでいる。	57	81	60	
11	子どもたちは、仲間と協力し合いながら学びを深めている。	90	90	85	
12	子どもたちは、本をよく読んでいる。	67	53	39	
13	子どもたちは、登下校時、交通ルールやマナー（ハンズアップ、整列）を守っている。	53	94	91	75
14	特別な支援を要する児童に対して、教員同士が連携をしながらチームで支援・指導ができている。	70		88	

15	通級指導教室や日本語教室の先生と担任の連携が十分図られている。	90			
16	普段の生活から「潜在的差別」を生まない意識をもって教育環境づくりに取り組んでいる。	83			
17	学校は、不登校傾向の児童に応じた多様で柔軟な居場所づくりができています。	73			97
18	ICTやタブレット端末の積極活用を通じて、児童の学びを深めている。	80	84	83	
19	「問いをつなぐ」授業づくりの工夫を推進し、現職教育研修を通じて自らの力量向上に努めている。	70			
20	教職員同士が互いを尊重し合い、助け合い、支え合ってチームとして教育活動に取り組んでいる。	70			100
21	学校は、作成する計画や組織運営について見直し、業務改善の取組を進めている。	93			
22	学校は、学校だよりや学年便り・ホームページ等により、積極的に学校の様子を保護者や地域に伝えている。	100		96	100
23	学校は、保護者や地域の「教育力」を活用して教育活動を行っている。	87		84	96
24	学校は、美しく、安心して生活できるような環境に整備されている。	63	86	89	100
25	学校は、危機管理体制を整え、安心・安全な学校づくりに努めている。	87		90	97
26	学校は、いじめを見逃さない学校づくりのため、子どもたちの悩みを聞いたり、早期発見、再発防止に意欲的に取り組んだりしている。	97	91	81	93
27	子どもたちは、地域の行事に積極的に参加していると思う。				74
28	学校は、地域の方が来校されたときや電話の対応が良いと思う。				97
29	学校は、経営方針（ちがいは宝物～響かせよう！蟹江のハーモニー～）の実現を意識しながら「かにっこ」の育成ができています。	87	85	86	89

2 評価結果の分析と対策について

①特に評価が高かったもの

1 いのちの大切さ 7 個のちがいを認め合う 11 仲間と協力した学び

21 業務改善 22 情報発信 26 いじめを見逃さない学校づくり

今年度の学校経営方針のスローガンとして「ちがいは宝物 ～響かせよう！蟹江のハーモニー～」を掲げ教育活動を推進したことを受けて、互いの「いのち」を大切に、「個のちがいを認め合う価値観が浸透しつつあることが分かった。近年求められている「協働的な学び」の実現について、本校でも現職教育研究の取組を基盤にして日ごろから進めることで、仲間と協力し合った学びが全校で着実に実践されていることも分かった。さらに、学校として地域・保護者との連携強化に向けて大切にしている情報発信や、教職員や児童・保護者にとってよりよい学校づくりに向けて改善に努めていることにも高い評価が得られた。

②評価が低かったもの

2 「あいさつ」について

児童の「あいさつ」の様子については、特に教職員と地域から課題があることが分かりました。

(対策)

- ・今後も教職員が率先してあいさつを行い（登下校指導、廊下でのすれ違い、など）、ロールモデルになる。
- ・学校だより等での家庭・地域への協力啓発や、PTAとの連携を推進する。

5 「食の大切さ」について

児童の評価はA評価と高いが、教職員の評価がC評価と低い結果になった。

(対策)

- ・教職員や家庭に子どもたちの思いや考え方が伝わるような取組を工夫する。
- ・「食の大切さ」をテーマにした学習の推進（道徳、総合的な学習の時間等）および、その様子の発信を行う。

9 「分からないを伝える」10 「自分に合った学び方」について

教職員や児童はA評価と高いが、保護者がC評価と低いものになっている。

(対策)

- ・授業中のみならず、普段の生活から「できない」「分からない」が認め合える雰囲気作りをしていく。学校全体として個を認め合う風土の醸成に努める。
- ・学びの個別化（家庭学習を含む）について、さらに取組を推進する。

12 「読書」について

保護者の評価が低い結果になった。昨年度以前もこの項目の低評価は続いている。

(対策)

- ・「読書の時間」を継続し、本に触れる機会を増やし、読書の成果を振り返る活動に努める。
- ・図書室の環境整備の推進について、図書ボランティア等と連携を深め、児童にとって魅力ある図書室づくりを進める。

13 「交通ルール・マナー」について

教職員は、下校指導時に子どもたちに声をかけたり、通学団会において指導したりして意識を高める取組を行ってきたことで、昨年度より児童の評価が上がったと考える。一方、教職員の評価が低く、まだ課題があることが分かった。地域からも児童の交通マナーに対する懸念の声も一部ある。

(対策)

- ・ 外部機関や PTA と連携した「交通安全教室」の実施について、今後も実施を推進する。
本年度の取組をさらに広げて、保護者・地域にもその学びを広げられるよう検討する。
- ・ 危険箇所の共通認識ができるよう、かにか安全マップ等を児童や保護者に伝える。
- ・ 地域との連携を深め、多くの人で見守る地域づくりに協力を進める。

3 評価（記述式アンケート）の内容について

【(1)「よいところ」「努力しているところ」は抜粋。(2)「改善を要すること」は原則すべて掲載】

(1)「先生のよいところや好きなどころ」「先生ががんばっている、努力しているところ」

【児童から】

- ・ 面白い、優しい。
- ・ 困った時相談が気楽に出来るところ。
- ・ 優しくて挨拶したら返事をしてくれること。
- ・ 蟹江小学校の先生は、とても元気です！
- ・ 心配してくれるし、困っていると助けてくれて、面白いし、応援してくれるところ。
- ・ 先生たちみんな明るくて先生たちのおかげで楽しく学校に来ている。
- ・ すれちがったら、優しく挨拶をしてくれるところが良いところだと思います。
- ・ ちゃんと怒ってくれる。困ったとき助けてくれる。
- ・ いっぱい話しかけてくれる。明るいです。
- ・ 厳しい目で見てくれたから、ちょっとしたことも気に掛けるようになりました。
- ・ 親しみやすいから、色々なことがいいやすい。
- ・ 大放課や昼放課と一緒に遊んでくれるところ。
- ・ 授業で生徒が聞き取りやすいように大きな声で話しているところ。
- ・ 危険なことをすると叱るところ。
- ・ 児童を大切にしている 児童のことを思っていること
- ・ みんな優しくて、落ち込んでいても学校に行けば元気が出るし、ある先生は、しっかり私のこと見てくれるし、ある先生は面白いといういいところが一人一人特徴的にあり、何より一番うれしかったのは、みんな休み時間によく遊んでくれることです。
- ・ みんな仲がいいところ。
- ・ 困った時相談が気楽に出来るところ。
- ・ 優しくて挨拶したら返事をしてくれること。
- ・ 私たちを第一優先に考えてくれていること。
- ・ 食の大切さを教えてくれる。

- ・ みんなが楽しく生活できているところ。
- ・ 給食がおいしい。
- ・ 先生のおかげで勉強が好きになった。
- ・ みんなが楽しい学校を作ってくれている。
- ・ 間違いを否定しないことが良いところだと思います。
- ・ やさしくても厳しく叱ってくれるところ。
- ・ すれちがったら、優しく挨拶をしてくれるところが良いところだと思います。
- ・ 悩みがあったら、絶対に相談に乗ってくれるところ。
- ・ いつも励ましてくれる。
- ・ 皆優しくて面白い所や挨拶も明るくしてくれる。
- ・ 授業でわからないところはみんなで一緒に考えてくれること。
- ・ 面白くて相談や自分の異変に気付いていてくれる。
- ・ いい人だと思う全員。
- ・ 優しいし、先生独自の勉強の教え方をしてくれる。
- ・ 学年下校がある、クラスが三組ずつある、先生優しい。
- ・ 元気で明るくてはきはきした口調なので比較的聞きやすい。分からなくて聞き直すと先生はみんな快くいってくれる。
- ・ 明るく、いじめがない。
- ・ あまり差別をしない先生が多い。
- ・ 授業にちょっとした遊び心を入れてくれるところ。
- ・ 間違っていることがあったら優しく教えてくれる。
- ・ ちゃんと怒ってくれる。困ったとき助けてくれる。
- ・ 怖いときもあるけど優しい。
- ・ たまに関係ない話をするところ。
- ・ 生徒の悩み事に真正面から向き合ってくれるところ。
- ・ 厳しいけど優しく元氣なところが良いところだと思います。
- ・ 時代についていっているところ。
- ・ みんなが仲良くてたすけあえるところ。
- ・ 児童との距離が近いところや安心して過ごせるように努力してくれているところ。

【保護者から】

- ・ 先生方が協力して学校生活を良くしようと動く姿が、とても伝わってくる。
- ・ 学校で先生にかけていただいた言葉や、していただいた出来事を（子どもから）聞くたびに温かく見守っていただいていることを実感します。
- ・ 学校の様子を分かりやすく広報していただいていると思いますし、校外活動などで保護者が参加できる機会もあり、学校と家庭の両輪で子どもをサポートする環境作りを目指されていると感じます。
- ・ 担任の先生に相談をした時、親身になってお話を聞いてくださり、適切なアドバイスを頂きました。本当に感謝しております。
- ・ 不登校になった時、子どもの気持ちと私の気持ちを考えながら協力していただきました。
- ・ 児童の状況について細やかな連絡を頂けるので安心してお任せしています。

- ・ 何かあれば、すぐ相談、行動して下さる。
- ・ 学校ブログなどで小まめに写真や行事内容をアップしてくれている。おたよりがカレンダー形式になっていて子どもたちが確認しやすい様式になっている。反復練習で計算や数式などが頭に入りやすい工夫がされた宿題になっている。
- ・ 担任の先生の子どもの授業参観や体調不良でお休みをすることは、先生は先生だけでなくお父さんとしての一面もあるんだという多面性を見せてくれること、家族って大切だよねとその姿勢で示してくれていることだと思います。お休みを取得できる蟹江小の体制もステキだと思う。
- ・ 特別支援に対して、とても手厚く理解あるので、とても安心できています。いつもありがとうございます。
- ・ がんばりテストを行なっていること。今まで何度か要望をお伝えしたことがあったが真摯に対応してもらい学校として努力していることが分かる。
- ・ うちの子は、手がかかる子ですが、日々小さな事でもご報告くださり、相談して下さるのでありがたいと思います。
- ・ 個別性を大事に関わって下さっているなどと思います。
- ・ 休んだ日にご連絡いただくなど子供たちのことをよく気にかけてくれていると感じます。
- ・ 多忙な中、学校ブログをこまめにアップし、我が子の学年だけではなく、他学年や学校全体の行事等が写真付きでわかりやすい。また、担任の話をお子から聞くことも多く、いつも明るく接していただいているのがよくわかる。
- ・ 蟹江小学校の先生方は、過度な業務削減の中でも教育の質を維持・向上させようと努力されていると感じます。普通では児童との関わりでは、リスク回避で躊躇するであろうところを、ヒステリックになるでもなく、一貫した指導力の先生がいて、貴重な人財だと思います。また、かにか発表会の時、チャイムの音で発表が聞こえない時に一旦止める、隣のクラスが先に終わり騒がしくなるのを察して、さっと扉を閉める所作など、このように若い方でプロアクティブな行動がとれる人は、会社でも見掛けない。その他、名前を知る先生は限られますが、立ち止まってきちんと御礼を伝えてくださるなど、教職員としての基本的な礼儀を徹底されているなど、個々に良いなと思う所がいくつもあります。
- ・ 地域との交流に力を入れていると感じる（職場体験）。校長先生が朝横断歩道に立っているのも好感が持てます。
- ・ 朝早くにもかかわらず先生方がいつも旗当番の保護者と一緒になって朝の子ども達のお迎えを門でして下さる事。
- ・ 親からするとなかなか手がかかる娘にどの学年の先生方にもときに厳しく、ときに片目をつぶって根気よく接していただいて感謝している。

【地域から】

- ・ 子どもの個性を大事にしている。
- ・ 登校時下駄箱で子どもたちの見守りをしてくださっている。
- ・ 児童一人一人の性格にあった指導をしていると思う。
- ・ 生徒のことをよく考えてくれる先生が多いと思います。
- ・ 働き方改革への取組、多様な子どもへの対応、経費削減。

- ・ 低学年の子が下校後に家に入れないと行って学校に戻っていったが対応ができていたということに安心した。
- ・ 年長の先生方は余裕のせいか、よく気配りされていらっしゃると思います。
- ・ 障害のある子等に対して、先生方がチームでかわり、個を大切にかかわっていると思う。
- ・ 大変でしょうが、頑張るしかありません。応援しています。頑張ってください。
- ・ 登下校時の声掛けなどをよくやっていると思う。
- ・ 運動会の日に特別支援の児童に対して、丁寧に付き添ってくださって、大変感動しました。

(2)「学校が「もっと、こうなったらいいな」と思うところ」「蟹江小学校をさらによりよくするために、お気付きのことや改善策など」(重複を除き、原則すべて掲載)

【児童から】

- ・ 差別をなくしましょう
- ・ 喧嘩をなくしたい
- ・ 管理棟にエレベーターをつけてほしい
- ・ 給食当番のひとがもっと、積極的にやってほしい
- ・ 掃除道具を新しくしてほしい
- ・ トイレをもっときれいにしたい。においが気になる
- ・ クラブの量を増やしたい(1か月に1回)
- ・ みんなで思いやる
- ・ 掃除のときに曲をながしたい
- ・ ゲームができるようになってほしい
- ・ キーホルダー何個でもいい
- ・ 図工がもっと増えたらいいなと思う
- ・ 体育をもっと増やしたい
- ・ 全校のトイレを2,3年生のところと同じようにしてほしい
- ・ 4年生からもブランコができるようになってほしい
- ・ 学校のセキュリティを高くしてほしい
- ・ サッカーボールが欲しい
- ・ 野球ができるようになるといい
- ・ バレーボールがよいしてほしい
- ・ 休み時間をもっと増やしてほしい
- ・ 流行りに乗って欲しい、公園の遊具を増やして欲しい、令和を感じるような学校にして欲しい、大谷翔平のグローブを1年生以外も使えるようにしてほしい、野球クラブを作ってほしい
- ・ 体育でできれば卓球を増やしてほしい
- ・ 給食をバイキングにほしいです
- ・ 暴言やからかいをなくす
- ・ 4-1の教室のエアコンを直してほしい
- ・ 仲間はずれが無いようにしたい
- ・ もっと、悩んでいる人を、助けられるクラスがあってほしい
- ・ 学校行事をもっと増やす

- ・ 宿題減らす
- ・ 掃除をもっとがんばる学校
- ・ もう少し委員会とかの仕事をしたい
- ・ みんな挨拶をできるといい
- ・ たてわりなどで中と外だけではなく体育館でもたてわり活動をしてほしいです
- ・ 休みや早帰りを増やす。給食の時間を増やす。一斉下校をすくなくする。雨がちょっとでも降ったら学年下校をする。掃除の時間をへらす。放課タブレット OK。
- ・ 笑顔が増える
- ・ 先生はクラスに 2 人いてほしい
- ・ いじめのないクラスや、男女関係なく接せれる学校にしたい
- ・ リレー大会
- ・ 学年関係ないイベントをやりたい
- ・ タブレットの規制を緩和してほしい
- ・ もっと給食がごうかになったらいい
- ・ 宿題をもっと学校でできるようにしたい
- ・ 助け合いのできる学校
- ・ ハロウィンや、クリスマスなどのイベントの時にみんなで交流するイベントがあるといいなあと思いました
- ・ 冬の体育で、体操服の上に上着を羽織りたい
- ・ 渡り廊下を 2 階 3 階にもつけてほしい 夏は暑いし冬は寒いです
- ・ 5 年の時、委員会で生徒じゃなく先生の都合なのに、こっちが怒られる時もあることがあったので、そのようなことがないようにしてほしい
- ・ もっと、悩んでいる人がいたら、相談してくれたら、いいな
- ・ 先生がもっと生徒に対して優しくなったり、高圧的な態度をとるのをやめたらいいなって思います
- ・ 朝でも行きたくなるような学校
- ・ 厳しい先生は僕たちのために厳しくしてるけどちょっと優しくしてほしい
- ・ さらに積極的にみんなが話せるような小学校がいいと思います
- ・ 走ってる人がいて危ないから走る人が減ってほしい
- ・ 何事にもありがとうを言う
- ・ 校長先生の話をもっと短くしてほしいです。体育館だとお尻が痛くなるのでずっとリモート朝礼がいいです
- ・ 休み時間でバトミントンをできるようにしてほしい
- ・ 学校のルールやマナーをもっと守ること
- ・ 早くかえりたい
- ・ 楽しい授業にして欲しい

【保護者から】

- ・ セキュリティ面や子供達のいじめ防止環境から見てカメラの増設。面談もズームで行うとか、授業参観や運動会をパスワード式にしたりして、ケーブルテレビで流す。

- ・ 完全に個人的な意見になりますが、子どもたちには食の安全や旬について積極的に学んでほしいと思っているので、年間を通じて作物を育てる活動をしてほしいと思っています。もちろん場所や管理の問題など、色々と大変だと思いますが、これから生きていく力を今のうちから養ってほしいと思います。
- ・ 現状もやられていると思うのですが、支援級がいくつかあると思いますが、子どもたちがクラスの垣根を超えて交流できることが日常的にあるといいなと思います。障がいがあってもなくても、一緒に地域で生活している仲間という意識が高まり、人には得意不得意があることを知って、自然に配慮しあう環境ができると素敵だと思います。難しいことと思いますが、学校だけではなく保護者も含め地域で考える課題かもしれません。
- ・ 引き続き、何か変わった事、相談、行動して頂けると助かります。
- ・ お忙しいので業務中に休憩時間をとることは難しいかと思いますが、先生たちのお身体の負担が少しでも休まるひとときがあると、余裕が生まれ、それが子どもたちへと還元されより素敵な蟹小になると思います。いつもありがとうございます。
- ・ 朝早くから夜遅くまでお仕事大変かと思いますが、業務中にお休み時間を作って少しでも先生たちがホッとできる時間が作れるといいなと思います。いつもありがとうございます。安全面や色々な背景もあるのか、サッカーのゴールが外のトイレ横にずっと置きっぱなしになっているので、子どもの遊びの幅を広げるためにもぜひ活用していただけると嬉しいです。学校の築年数もたっているのも、汚れもあるので仕方ないですが、掃除の雑巾が汚れていて子どもたちの掃除への意欲が低下しそうかなと。雑巾の寄付の枚数を増やしてもらい定期的に変えられるといいなと思います。
- ・ 運動にもう少し力を入れてほしい。外で遊ぶ機会が減っているので、ドッチボール大会、縄跳び大会などチームで取り組めるスポーツをレクで入れてほしい。
- ・ 保護者に入校証がないのは、心配です。誰でも入れてしまうのは、親として不安です。学校に入校する際は、保護者も首から入校証をかけて、身分を明らかにすべきだと思います。ぜひ、ご検討いただきたいです。
- ・ 1年生の校舎や夏休みの学童の校舎が遠い。行き渋りがある子を連れて行くのに一苦勞。教科書の置き勉強がいずれできるようになればなあと思います。1年生には毎日かなり重いです。
- ・ 校長先生が推進されている働き方改革は、教職員の健康と、持続可能な教育の質の向上に不可欠であると理解し、支持しています。この改革をさらに推進し、学校経営方針を深く実現するため建設的な改善策をご提案いたします。

<業務削減の成果の明確な可視化>

(現状の課題) 卒業文集や社会見学の回数削減といった「何を止めたか」に注目されがちで、削減した時間が教育活動の「質」にどう繋がったかというプラスの差分(成果)が見えにくいのではないかと考えます。

(改善策) 研修報告のさらに上の具体的な成果指標を定期的に、継続的に発信する。

学校のホームページや連絡ツールを通じて、先生方の日々の努力や教育成果を、具体的なエピソードとともに積極的に発信し続けるなど、学校の努力を可視化することで、保護者の理解と信頼を深め、応援のハーモニーを響かせる。

- ・ 授業参観や懇談会の際になかよしホールで希望者が待機をさせて頂けておりますが、申込条件「学童利用者以外」という表現が曖昧です。学童を通常利用している方は利用できないと思

っていましたが、中には学童利用者の中でも利用している方がいらっしゃいました。「当日に学童を利用しない」という意味での「学童利用者以外」であれば納得できますが、利用出来る方を明確にして頂きたいです。

- ・ 授業参観日が日曜日になっており、月曜日が代休となっているが、土曜参観日で月曜日代休もしくは、日曜日参観日で金曜日代休にならないのか。連休にすることで、子供を連れて遠出ができ貴重な体験ができるので連休を取れるような設定にしてほしい。

【地域から】

- ・ トイレがもう少しきれいだといいと思います（昨年直したところはとてもきれい）
- ・ 自転車マナーの悪い子、下校時のマナーの悪い子が目立つ。
- ・ 私は毎日旗当番をやっています。子どもたちに、自分の身は自分で守ることを教えてもらえるといいと思います。
- ・ 学区全体で行事を行うとよくなると思います。例えば、夏まつり、防災運動。ウォークラリー、などの行事を地域と協働して交流し、連携を高める。
- ・ 下校時元気がいい。
- ・ 難しい時代ですが、やはりコミュニケーションを一部の方だけではなくて、広い間口でとっていただけたらと思います。
- ・ 引き続き見守っていきたいと思う。
- ・ 子どもは家庭・学校・地域で育っていくことが基本だと感じています。私も地域の力として参加させていただければ幸いです・どうぞよろしくお願いします。（先生方のお陰で子どもたち一人一人が生きる力を育てていっていると思います。感謝）

4 (対策)

- ・ 子どもたちの意見に多くあった「トイレの環境向上」「エアコンの不具合」等は、町当局とも相談をしながら、可能な対応を進めます。
- ・ 校内の安全な環境づくりに向けて、児童の自治力向上をさらに推進するよう検討します。
- ・ 多様性を認め合う教育、インクルーシブ教育の推進をさらに深めつつ、個に応じた対応も考慮して、社会で活躍する人材の育成に努めます。
- ・ より安心安全な学校づくりを目指し「入校証」掲示の厳格化などについて検討を進めます。
- ・ PTAの協力を得ながら、行事等の改善を進め、児童・保護者の過度な負担軽減に努めます。
- ・ 様々な機会や人をつなぐ取組を進め、地域、家庭、学校の連携がさらに深められるよう、教育活動の改善とボランティアの積極的活用を推進します。
- ・ 現在も実施している、いわゆる「置き勉」の許可等の理解が広がるよう、より一層の情報発信や共有に努めます。

学校評価アンケートにご協力いただき、誠にありがとうございました。